

対策について

- 2 新最終処分場中間処理施設について
- 3 地球温暖化対策実行計画に

ついて

- 4 前回の執行部答弁についての検証
- (1) 森林セラピーについて

- (2) 共済組合の食堂について
- (3) 危機管理について
- 5 J R名松線復旧の進捗は

ふく た けい いち
福田 慶一

せいさくしゅうだん かいかく
政策集団・改革

福田 慶一 藤岡 和美
※会派・構成議員は質問日現在

問 景観計画策定にあたっての考え方は。また、運用においてどのように景観誘導されるのか

答 自然や都市などの特徴ある景観を守り育て市民等と協働で景観づくりを進めたい。運用後は対象となる建築物等が景観形成基準等に適合しているかのチェック等により、景観誘導を行う。

問 住宅防火について、住宅火災の発生状況、防火対策、また住宅用火災警報器の設置状況は

答 平成22年の発生件数は38件で、火災警報器の推計普及率は69.5%である。各地で行われる講習等や広報紙等の広報媒体を

積極的に活用し、火災防止の啓発活動を引き続き進めたい。

●一般質問●

- 1 職務代理者としての考え方
- 2 危機管理体制について
- (1) 高病原性鳥インフルエンザへの対応状況について
- (2) あらゆる危機事象に対する危機管理体制について
- 3 景観計画について
- (1) 計画策定に当たりどのような考え方を基本として策定するのか

- (2) 景観計画の運用においてどのように景観誘導がなされていくのか
- (3) 景観計画において高さ規制は可能なのか
- (4) 重点地区指定への取組みについて
- 4 住宅防火について
- (1) 住宅火災の発生状況について
- (2) 住宅用火災警報器の普及率について
- (3) 住宅防火対策について
- 5 消防庁舎の整備状況について

▶ 住宅用火災警報器の設置
推進を



よこ やま あつ こ
横山 敦子

こうめいとう き いんだん
公明党議員団

青山 昇武 加藤美江子
平岡 益生 横山 敦子

問 生活保護前年度比10億円増。心通う自立支援に向けたケースワーカー職員体制の強化実現は

答 厳しい雇用情勢が続くが、被保護者の自立助長に向けた対策を講じていきたい。ケースワーカーは平成22年度に4人増員し18人となったが、今後も関係部局と協議し、増員に努めたい。

問 大幅な計画変更に伴う9団地の集中浄化槽市移管の基準条件早期策定を

答 アクションプログラム策定後、各団地の実態を把握し、問題点の整理をしたうえで、9団地についてもそれぞれの諸事情を聞き取りながら、基準づくりに努めていきたい。

●議案質疑●

- 議案第25号 平成22年度津市一般会計補正予算(第5号)
- 1 歳出 民生費 生活保護費 生活保護費支給事業
- (1) 津市の生活保護の現状と認

- 識は
- (2) 職員体制(ケースワーカー)の強化を
- (3) スーパーバイザーである査察指導員の適正配置は

●一般質問●

- 1 津市自治基本条例早期制定・成立に向けて
- (1) 条例最終案策定に向けての取り組みは
- (2) 具体的スケジュールは
- 2 行財政改革の取り組みから
- (1) 構造的な改革は進んでいるのか
- (2) 社会保障関係経費の増大化